

# 本物。鹿児島県特産品訪探

2010かごしまの新特産品コンクール  
鹿児島市長賞

OSHIMA COAT  
オムシマコート



軽く温かいという大島紬の特性を生かして作られたシンプルでスタイリッシュなトレンチコート。HOMME OSHIMA COATの作者、鹿児島市の天文館にある株式会社メイフェア三洲堂テラーの福留恵子さんにお話を伺いました。

存在感のある生地で、形もきれいなコートですね

して培った技術を生かすことで着心地の良いコートを作ることができました。

制作で心がけていることは何ですか

古典大島に使われていたしまわた糸で織り上げた縞大島を用いているので、通常の大島紬の生地よりも厚手で、はりがあり、シワになりにくいのが特徴です。紬特有の落ち着いた色合いもあり、実用性のあるコートに仕上がったと思います。

紬は、絹で作られているので、洋服に仕立てる上では肩周りなど、丸く出したい部分の加工は特に難しいのですが、長年テラーと

大島紬に限って言えば、あまり着物を想像させないような風合いや色、柄の生地を選んで制作しています。軽く、温かく、シワになりにくいといった特性を生かすつつ、デザインを今風にすることで都会的でスタイリッシュな雰囲気になるように心がけています。



右:ジレ、ワンピース(田畑織物:経緯総緋紬)  
左:ピーコート(工房秀円:スラブ糸入縞大島)  
※( )内は織元名

同じものは二つとない貴重な生地を使用するので、反物の幅や長さを考慮し、生地を有効に活用できるデザインということも大切にしています。今回のコートも、生地を有効に使いつつ大島紬の魅力を十分に引き出すにはどうしたらいいかということを考えながら作りしました。

今後の抱負をお聞かせください

テラーでありながらも、素材や形などの枠にとらわれず新しいものにチャレンジしていきたいです。大島紬の生地で作る洋服を作るテラーは珍しいと思いますが、産地である鹿児島で紬製造元の顔が見える場所にいるのは強み。この地理的なメリットを生かし、伝統工芸とコラボレーションさせながら鹿児島ならではのものを作りたいと思っています。「着る」ということも一つの文化だと考えているので、大島紬の伝統を絶やさないように大島紬を着ることを生活の中に取り入れてもらえるような洋服作りが目標ですね。



「昔から憧れていた大島紬で洋服を作ることになり自分自身驚いています」と福留さん

## プレゼントコーナー

名刺やティッシュ入れにもなる  
ポケットチーフを3名様にプレゼント。  
シャツの胸ポケットに入れてとチーフとしてお使いいただけます。

応募締切 平成23年12月28日(水)

応募方法

ハガキ、FAXまたはメールに

①「グラフかごしま」に関するご意見・ご感想 ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号を記入のうえ、下記までお送りください。

はがき宛先

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県広報課「グラフかごしまプレゼント係」

FAX

099(286)2119 (件名は「グラフかごしまプレゼント」)

メール

h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp (件名は「グラフかごしまプレゼント」)

※いただいた個人情報は、プレゼント送付以外の目的には利用しません。  
※当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。



株式会社メイフェア三洲堂テラー  
〒892-0842  
鹿児島市東千石町1-8-8  
電話 099-2224-6255

HOMME  
OSHIMA COAT  
税込262,500円



「県産品総合展示販売場」「鹿児島ブランドショップ」(県産業会館1階)

お歳暮に県産品をどうぞ!  
かごしま冬のギフトフェア  
平成23年12月22日(木)まで



県内の特産品の問い合わせ、ご用命は  
鹿児島ブランドショップへ  
[ホームページURL] <http://www.k-p-a.jp>

社団法人 鹿児島県特産品協会  
〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館  
☎ 099-225-6120 FAX 099-223-0755  
定休日 年末・年始 営業時間 午前9時～午後6時

東京店 〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-6-4 千代田ビル3F  
☎ 03-3506-9171 FAX 03-3506-9172  
定休日 年末・年始 営業時間 午前10時～午後6時

